

## 試験結果報告書

島根県松江市八雲町熊野939番地  
株式会社ケイナン 熊野工場 御中

島根県出雲市斐川町莊原2750-5  
株式会社ツチケン  
島根県東部建設試験センター  
TEL (0853)73-7137  
FAX (0853)73-7138

ご依頼いただいた試験の結果を別紙の通り報告致します。

### 記

業 務 名 : アスファルト事前審査  
試 料 名 : 単粒度碎石S-13(6号)  
産 地 : 島根県松江市八雲町熊野地内

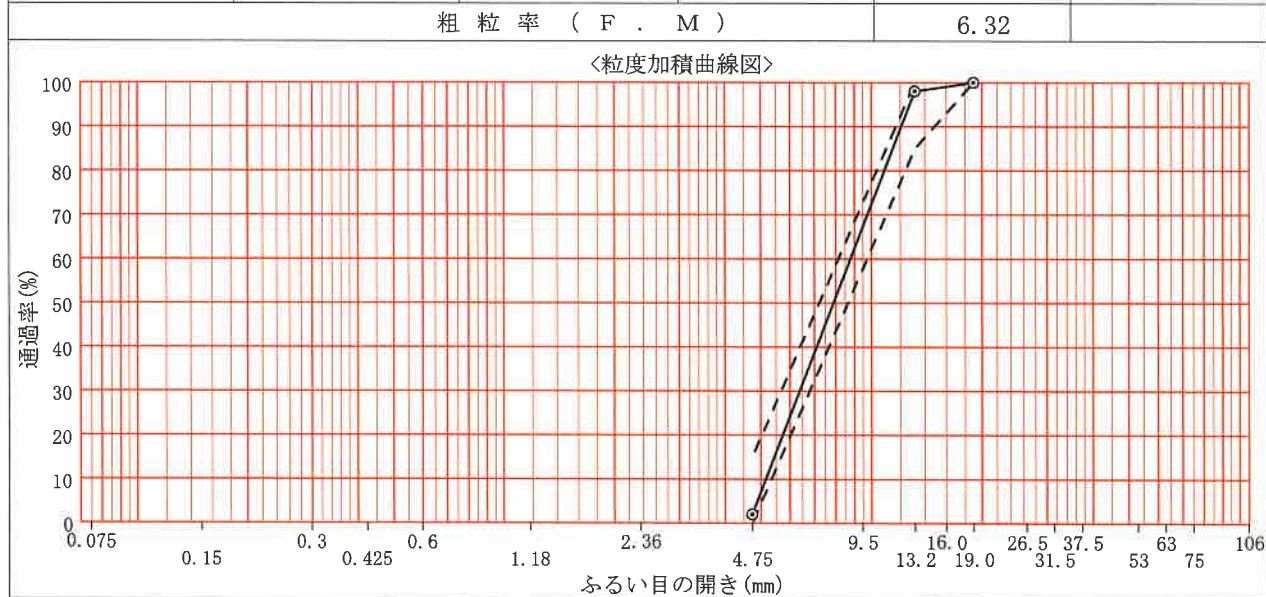
試験内容 : 骨材のふるい分け試験  
粗骨材の密度及び吸水率試験  
ロサンゼルス試験機による粗骨材のすりへり試験  
硫酸ナトリウムによるの安定性試験  
骨材中に含まれる粘土塊量の試験  
ひっかき硬さによる粗骨材中の軟石量試験  
粗骨材の形状試験

備考) 本書は、受領した試料の試験結果報告書です。



調査件名 <u>アスファルト事前審査</u>	試験年月日 <u>令和7年2月4日</u>
試料名 <u>単粒度碎石S-13号(6号)</u>	試験者 <u>黒崎 淳</u>

試料の種類	S-13	採取年月日	令和7年2月3日		
試料の産地	島根県松江市八雲町熊野地内	採取者	株式会社 ケイナン		
全乾燥試料質量	4490.9 g	ふるい分け方法	手動+機械		
ふるい目の開き (mm)	各ふるいにとどまる質量 (累加) (g)	連続する各ふるいの間にとどまる質量 (g)	連続する各ふるいの間にとどまる質量分率 (%)	各ふるいにとどまる質量分率 (%)	各ふるいを通過する質量分率 (%)
106					
75					
63					
53					
37.5					
31.5					
26.5					
19.0	0.0	0.0	0	0	100
16.0	0.0	0.0	0	0	100
13.2	81.6	81.6	2	2	98
9.5	1515.3	1433.7	32	34	66
4.75	4387.9	2872.6	64	98	2
2.36	4482.0	94.1	2	100	0
1.18					
0.6					
0.3					
0.15					
0.075					
以下	4490.9	8.9	0	100	0
計	4490.9	4490.9	100		
粗粒率 ( F . M )				6.32	



備考 (JIS A 5001 表2の規定による)

調査名・目的 アスファルト事前審査

試料名 単粒度砕石S-13号(6号) 試験者 黒崎 淳  
 産地 島根県松江市八雲町熊野地内 試験場所 島根県東部建設試験センター  
 採取者 株式会社 ケイナン 試験年月日 令和 7年 2月 6日  
 採取年月日 令和 7年 2月 3日 最大寸法 (mm) 13

試験室の状態	室 温 (°C)	乾 燥 温 度 (°C)	検定水の温度 (°C)	水の密度 $\rho_w$ (g/cm <sup>3</sup> )
	21	105	19	0.9984

記 事	
-----	--

測 定 番 号	1	2	1	2
① 空 気 中 の 試 料 の 質 量 (g)	2209.6	2209.9		
② か ご と 試 料 の 水 中 質 量 (g)	1754.3	1754.1		
③ か ご の 水 中 質 量 (g)	385.8	385.8		
④ 試 料 の 水 中 質 量 (g)	1368.5	1368.3		
⑤ 表 乾 密 度 = $\frac{① \times \rho_w}{① - ② + ③}$ (g/cm <sup>3</sup> )	2.623	2.622		
⑥ 平 均 値 (g/cm <sup>3</sup> )	2.623			
⑦ 平 均 値 か ら の 差 (g/cm <sup>3</sup> )	0.001			
⑧ 乾 燥 後 の 試 料 の 質 量 (g)	2185.8	2185.5		
⑨ 吸 水 率 = $\frac{① - ⑧}{⑧} \times 100$ (%)	1.09	1.12		
⑩ 平 均 値 (%)	1.11			
⑪ 平 均 値 か ら の 差 (%)	0.02			

注(1) 試験は2回行い、その精度は平均値からの差が、密度の場合は0.01g/cm<sup>3</sup>以下、吸水率の場合は0.03%以下でなければならない。

備考:

か さ 密 度 = $\frac{⑧ \times \rho_w}{① - ② + ③}$ (g/cm <sup>3</sup> )	2.595	2.593		
平 均 値 (g/cm <sup>3</sup> )	2.594			
見 掛 密 度 = $\frac{⑧ \times \rho_w}{⑧ - ④}$ (g/cm <sup>3</sup> )	2.670	2.670		
平 均 値 (g/cm <sup>3</sup> )	2.670			

JIS A 1121	ロサンゼルス試験機による粗骨材のすりへり試験	241097
------------	------------------------	--------

調査名・目的	アスファルト事前審査		
試料名	単粒度碎石S-13号(6号)	試験者	黒崎 淳
産地	島根県松江市八雲町熊野地内	試験場所	島根県東部建設試験センター
採取者	株式会社 ケイナン	試験年月日	令和 7年 2月 12日
採取年月日	令和 7年 2月 3日	玉の数(個)	8
最大寸法(mm)	13	回転速度(回/分)	33
粒度区分	C	回転数(回)	500
		鋼球質量	3334

試験日の状態	室温(°C)	湿度(%)	水温(°C)	乾燥温度(°C)
	20	32		105

記事	
----	--

ふるい分け試験			試験前の試料の質量(g)
とどまるふるい(mm)	通るふるい(mm)	各群の質量分率(%)	
-	2.5		
2.5	5	2.1	
5	10	64.1	2500
10	13	32.0	2500
13	20	1.8	
20	25		
25	40		
40	50		
50	60		
60	80		
合計		100.0	① 5000
② 試験後, 1.7mmふるいとどまった試料の乾燥質量(g)			4496
③ すりへり損失質量 ① - ②(g)			504
④ すりへり減量 $\frac{③}{①} \times 100$ (%)			10.1

備考:

JIS A 1122	硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験	241097
------------	--------------------	--------

調査名・目的 アスファルト事前審査

試料名 単粒度砕石S-13(6号) 試験者 黒崎 淳  
 産地 島根県松江市八雲町熊野地内 試験場所 島根県東部建設試験センター  
 採取者 株式会社 ケイナン 試験年月日 令和7年 2月 25日  
 採取年月日 令和7年 2月 3日 最大寸法(mm) 13

試験日の状態	室温 (°C)	湿度 (%)	水温 (°C)	乾燥温度 (°C)
	20	35		105

記事 比重浮標 1.162

通るふるい (mm)	とどまるふるい (mm)	①各群の質量分率 (%)	②試験前の各群の質量 (g)	③試験後の各群の質量 (g)	④各群の損失質量分率 $(1 - \frac{③}{②}) \times 100$ (%)	骨材の損失質量分率 $\frac{① \times ④}{100}$ (%)
---------------	-----------------	-----------------	-------------------	-------------------	--	---

骨材の安定性試験

0.3	-	-	-	-	-	-
0.6	0.3	-	-	-	-	-
1.2	0.6	-	-	-	-	-
2.5	1.2	-	-	-	-	-
5	2.5	2.1	-	-	0.7	0.0
10	5	64.1	300.4	298.3	0.7	0.4
合計		-				-

骨材の安定性試験

10	5	64.1	300.4	298.3	0.7	0.4
13	10	32.0	500.9	495.8	1.0	0.3
20	13	1.8	-	-	1.0	0.0
25	20	-	-	-	-	-
40	25	-	-	-	-	-
合計		100.0				0.7

観察 (岩石)	試験前個数(個)	-	破壊状況	-
	異常を認めた個数(個)	-		-

注(1) 全質量の5%に満たない群のものについては、実際に試験を行った最も近い群の損失質量分率を採用する。  
ただし、最も近い群が二つある場合は、二つの平均値とする。

JIS A 1137	骨材中に含まれる粘土塊量の試験	241097
------------	-----------------	--------

調査名・目的	アスファルト事前審査		
試験料名	単粒度碎石S-13号(6号)	試験者	黒崎 淳
採取地	島根県松江市八雲町熊野地内	試験場所	島根県東部建設試験センター
採取者	株式会社 ケイナン	試験年月日	令和 7年 2月 20日
採取年月日	令和 7年 2月 3日	最大寸法 (mm)	13

試験室の状態	室 温 (°C)	湿 度 (%)	水 温 (°C)	乾 燥 温 度 (°C)
	20	37		105
記 事				

細 骨 材 の 粘 土 塊 量 試 験

測 定 番 号	1	2	1	2
① 試験前の試料の乾燥質量 (g)	2118.1	2053.3	—	—
② 試験後の試料の乾燥質量 (g)	2116.8	2051.7	—	—
③ 損失質量 ① - ② (g)	1.3	1.6	—	—
④ 粘 土 塊 量 $\frac{③}{①} \times 100$ (%)	0.06	0.08	—	—
⑤ 平 均 値 (%)	0.07		—	
⑥ 測 定 値 の 差 (%)	0.01		—	

粗 骨 材 の 粘 土 塊 量 試 験

測 定 番 号	1	2	1	2
⑦ 試験前の試料の乾燥質量 (g)	—	—	—	—
⑧ 試験後の試料の乾燥質量 (g)	—	—	—	—
⑨ 損失質量 ⑦ - ⑧ (g)	—	—	—	—
⑩ 粘 土 塊 量 $\frac{⑨}{⑦} \times 100$ (%)	—	—	—	—
⑪ 平 均 値 (%)	—		—	
⑫ 測 定 値 の 差 (%)	—		—	

注(1) 試験を2回行った場合は、平均値との差が0.2%以下でなければならない。

舗装調査・試験法便覧	ひっかき硬さによる粗骨材中の軟石量試験	241097
------------	---------------------	--------

調査名・目的 アスファルト事前審査

試料名 単粒度碎石S-13号(6号) 試験者 黒崎 淳  
 産地 島根県松江市八雲町熊野地内 試験場所 島根県東部建設試験センター  
 採取者 株式会社 ケイナン 試験年月日 令和 7年 2月 18日  
 採取年月日 令和 7年 2月 3日 最大寸法 (mm) 13

試験室の状態	室温 (°C)	湿度 (%)	水温 (°C)	乾燥温度 (°C)
	21	34		105
記事				

軟石質量分率

ふるいの寸法		①試料中の各群の質量分率	②試験した各群の質量	③試験した各群の個数	④各群の軟石質量	⑤各群の軟石個数	⑥各群の軟石質量分率	⑦各群の軟石個数分率	⑧粗骨材の軟石質量分率
通るふるい (mm)	とどまるふるい (mm)	(%)	(g)	(個)	(g)	(個)	$\frac{④}{②} \times 100$ (%)	$\frac{⑤}{③} \times 100$ (%)	$\frac{① \times ⑥}{100}$ (%)
4.75	2.36	2.1	—	—	—	—	0.9	1.2	0.0
13.2	4.75	96.1	235.3	861	2.2	10	0.9	1.2	0.9
19.0	13.2	1.8	—	—	—	—	0.9	1.2	0.0
37.5	19.0	—	—	—	—	—	—	—	—
53.0	37.5	—	—	—	—	—	—	—	—
合計		100.0							0.9

注(1) 全質量の10%に満たない群のものについては、試験は行わないが、その群の前後における値の平均値をもってその群の値とする。前後の群のいずれかが欠けているときは、存在する方の値をもってその群の値とする。

備考：



調査名・目的 アスファルト事前審査

試料名 単粒度碎石S-13(6号)

試験者 黒崎 淳

産地 島根県松江市八雲町熊野地内

試験場所 島根県東部建設試験センター

採取者 株式会社 ケイナン

試験年月日 令和7年2月19日

採取年月日 令和7年2月3日

最大寸法(mm) 13

試験室の状態	室温(°C)	湿度(%)	水温(°C)	乾燥湿度(°C)
	20	35		105

ふるいの寸法		①ふるい分け試験による各群の質量百分率 (%)	②試験前の各群の質量 (g)	③各群の細長扁平石片の質量 (g)	④各群の細長扁平石片含有量(%) $\frac{③}{②} \times 100(\%)$	⑤粗骨材中の細長扁平石含有量 $\frac{① \times ④}{100} (\%)$
通るふるい (mm)	とどまるふるい (mm)					
9.5	4.75	65.4	1151.8	4.3	0.4	0.2
13.2	9.5	32.7	1094.4	0.0	0.0	0.0
19.0	13.2	1.9	—	—	0.0	0.0
26.5	19.0					
31.5	26.5					
37.5	31.5					
53.0	37.5					
合計						0.2